



Newsletter

No. 51

2013年2月1日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8588 FAX 03-3530-8578

## 「本日もアブナイカク！」キャンペーン 一緒につくろうレイバーネットTV

2013年は、少なくともこのニュースレターの読者にとって、不安の中での幕開けとなりました。第二次安倍政権が発足して2か月強のうちに、国際社会、とりわけ近隣アジア諸国からは、右傾化した日本政府に対して危機感を抱く声が聞こえています。在日外国特派員は、従軍慰安婦問題を含む日本のアジア侵略に対する謝罪を撤回する意図として、安倍晋三首相の「安倍談話」を批判。国内の報道機関で働く労働者の組合からも同様に、安倍政権が掲げる政策の数々を懸念する声が上がっています。

レイバーネットTVでは、「本日もアブナイカク！」キャンペーンと題し、今年前半2月から6月の第2第4木曜日・全10回を通して、安倍首相が掲げる政策がどう危険なのかを詳しく解説する番組を放送します。尖閣・竹島領土問題から、アルジェリアの人質事件を経て、集団的自衛権の行使に拍車がかかりました。それをはじめとして、「村山談話」の塗り替え、生活保護の切り下げ、原発を含むエネルギー政策のベストミックス、ベトナムへの原発輸出、オスプレイ配備の強行、普天間基地の辺野古移設・・・重要課題が山ほどあります。どれも私たち国民の命を脅かす政策です。

身近な問題として、私たちに何ができるのか、レイバーネットTVでの特集を参考に、ぜひ一緒に考えてください。

7月の参議院選挙までに、レイバーネットのメンバーのみなさんやレイバーネットTVの視聴者のみなさんと、活発な議論を交わしていきたいと思っています。ぜひ、ご注目を！

7月の参議院選挙までに、レイバーネットのメンバーのみなさんやレイバーネットTVの視聴者のみなさんと、活発な議論を交わしていきたいと思っています。ぜひ、ご注目を！



(松元ちえ)

<放送予定> 各回午後8時～9時15分 場所  
=新宿バンプスタジオ

\*「本日もアブナイカク！」企画は毎回あります。

・第46号放送 2月14日(木)

「アベノミックスの大嘘」

・第47号放送 2月28日(木)

「なめたらアカンで！女の労働」「本末転倒！生活保護切り下げ」

・第48号放送 3月14日(木)

「3.11から2年 原発問題」

・第49号放送 3月28日(木)

「共通番号制と秘密保全法」

・第50号放送 4月11日(木)

「東京の交通“ブラック”事情」

・第51号放送 4月25日(木)

「労働者にとっての改憲問題」

・第52号放送 5月9日(木)

・第53号放送 5月23日(木)

・第54号放送 6月13日(木)

・第55号放送 6月27日(木)

### ご案内：レイバーネット日本総会 2013

2001年設立以来、丸12年を迎えた「レイバーネット日本」。会員数も500人をこえ、ウェブサイトだけでなく動画配信・ネットテレビ配信と活動の場を広げてきています。しかし、いっぽう「労働運動」全体の低迷は、目を覆うばかりの状況でもあります。安倍政権や橋下「維新の会」の登場で、はたらくものの環境はますます厳しいものになるでしょう。そんな時代の中で、どう生き、どう活動していったらいいのか。総会では、じっくり意見交換をしたいと思っています。ふるってご参加ください。

・とき 2月9日(土) 午後1時開場 1時半開演

・ところ スペースたんぼぼ(東京・水道橋7分

TEL03-3238-9035) たんぼぼ舎地図4pにあり

第1部 13.30～15.00 総会

活動報告・会計報告とディスカッション  
新役員選出など

第2部 15.10～17.00 特別イベント

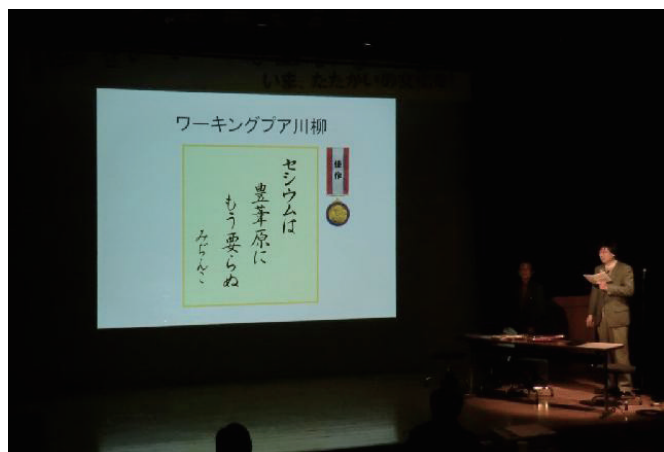
「レイバーネットTVのこれまでとこれから  
～TVサポーターズクラブを広げよう」

レイバーネットの軸となってきた「レイバーネットTV」のことを徹底ディスカッション。皮切り発言は、石川源嗣・正木俊行・堀切さとみの各氏。

・参加費 会員無料(一般500円) \*非会員の方も一般オブザーバーとして参加できます。

・問い合わせ レイバーネット事務局 TEL03-3530-8588

# レイバーフェスタ 2012 盛り沢山 充実した内容に観客も大満足



案じ、厳しい時代に立ち向かう文化の祭典となった。またワーキングプア川柳の特選には「議事堂が小さく見える金曜日」が選ばれた。(M)



12月15日、レイバーフェスタ2012が東京・新大久保アールズアートコートで開かれた。選挙戦最終日の中だったが130人が集まった。映画『X年後』からフィナーレの中川五郎(写真)と歌う「ウィ・シャル・オーバーカム2012(大きな壁が崩れる)」まで盛り沢山だったが、充実した内容に観客も大満足。「今までのフェスタで一番よかった」の声をいただいた。演目の中には、ビキニ被ばく・足尾鉍毒事件・パリコミュニケーション・ベトナム反戦なども出てきたが、それらはすべて今の日本に生きる私たちにリンクして迫ってきた。ジョニーHの「東京なのに宇都宮」では会場一体となって大合唱。選挙の行方を



## 参加者アンケートから

○歴史を掘り起こし現在の状況を問いただすことが大切だと考えました。来年は田中正造さんの没後100年ですが、現代にも生きる思想や闘いに学び未来に継承したいです。

○今回はコール佐藤さんの歌がなかったのが残念でした。報道写真展がよかった。

○中川五郎さんの音楽にふれ、忘れていたことを思い出した。ボクは、55歳だけど、少し前の先輩たちは、プロもアマも社会問題を、当たり前のように、歌ったり書いたり表現していたのだ。こういう、本格的ないい歌を当たり前のように聴けるのがレイバーフェスタだ。

○3分ビデオを観る前は「エー28本も…」と思っていましたが、のめりこんで観ました。どれも良かった。

○3分ビデオ、すごくレベルが高く例年以上に集中して観ました。土屋トカチさんの作品(「これじゃない」)、ショックでした。「X年後」、泣きました。中川さんの皆でうたう「大きなカベを崩そう」もすごく良かったです。3・11後二度目のフェスタ、昨年より良かった。

○参加者が少なかったけれど、内容は充実しておりました。スタッフの皆様、ご苦労さまです。元

気が出ました。・手作り感で、地道に作り上げている点が良かったです。ただ、現在の日本の社会は、想像以上にブッコわれていますね。

○「X年後」だけ、見せてもらいました。第五福竜丸の事というイメージでしたが、多くの漁船がヒバクしていた事や、当時日本も多くの放射性物質がふりそそいでいたことに、改めて怒りを覚えます。

○アメリカはビキニ水爆実験で、被害の人体実験も行ったことがよくわかった。南海放送、山下先生、証言された人々に感謝。

○もったいないです。これだけ充実した内容で参加者が少ない。とても良かったです。

○いろいろ知れて良かった。世の中が良く変わるよう、大勢に見てほしいと思った。

○司会・進行が良かった。レイバーソングにもっと闘いの現場からのソングがほしかった。パワーポイントを使った尾藤さんの(川柳)講評が良かった。できれば、良くない句の、ここがよくなく、こうすれば良くなる、というような講評もあるともっとよくなると思う。休憩前に、ロビー売店各自からの1分アピールのようなものがあってもよいか。

○長時間がしんどいですが、企画は良かった。3分ビデオはそれぞれの質の向上がみられ楽しかった。ゴボー汁が美味しかった。

## 脱原発テント「あおぞら放送」支える「レイバーネットTV」

「世界の反原発の力が結集する場所、経産省前原発オキュパイテントからお送りする“テントひろばから～”、キャスターの松元ちえです」から始まる「あおぞら放送」。レイバーネットTVでおなじみの松元ちえさんが、経産省前のこのユースト放送でも大活躍だ。毎週金曜日の官邸前抗議アクションに連動して昨年9月から始まった「あおぞら放送」も18回を数え、すっかり定着した。生放送中の野外スタジオには人だかりができ、拍手や声援が飛ぶ。アーカイブ視聴では1400をこえる回もあった。

この放送は、「もっと発信力を高め世界に伝えたい」という「テントひろば」からの提案で始まり、レイバーネットTVが機材スタッフ面で協力することになった。これは、レイバーネットTVの2年間の実績が評価された結果でもあっただろう。厳しい寒さときついスケジュールだったが、レイバーネットTVスタッフは「テントひろば」の下支えに全力を投入した。また年末の「テントひろば」での「脱原発・紅白歌合戦」のユースト中継や1月2日の「川柳句会」の企画などにも、有志が積極的に取り組んだ。

原発推進の安倍政権の登場で、「テントひろば」の強制撤去も心配され、2013年に入ると一層緊迫した状況が続いている。放送準備が始まる午後3時すぎには、必ず経産省職員2名が来て「放送はやめてください」と警告し、証拠とばかりにビデオを回している。ネット右翼が数人で機材につかみかかろうとしたこともあった。

「すじがね入り？」のレイバーネットTVスタッフは、そんなことに動揺もせず、黙々と放送を続けているが、なによりもそうした状況の中で、連日泊りと座り込みをしている「テントひろば」の人たちには本当に頭が下がる。私たちレイバーネットTVとしても、やれることを最大限やっていきたい、そして「脱原発」運動の一端を担いたいと思っている。(松原明)

### ●会費納入・TVサポーターズクラブ

#### 加入のお願い

レイバーフェスタ2012が赤字になったこともあり、レイバーネットの財政は引き続き厳しい状況が続いています。ぜひ会費の納入、カンパなど宜しく



1月11日経産省前テントひろばの今年最初のあおぞらTV放送



「撤去しなさい」放送前に嫌がらせをする経産省職員

お願いします。また、レイバーネットTVを支えるための「TVサポーターズクラブ」を来月から正式に発足します。こちらは個人会費・1口年3000円(団体1口1万円)です。レイバーネットの一事業ですが、出費が大きいため会計を別にして運営します。なお、レイバーネット会員がサポーターズクラブに加わる場合は、加入しやすいようにセット会費を設定しました。レイバーネット会費3000円+サポーターズクラブ会費2000円で、個人年5000円・団体1万円です。ご協力よろしくをお願いします。(事務局)

\*セット会費・年5,000円 です！

## 2月15日 脱原発労働者集会に集まろう！

脱原発社会をめざす労働者実行委員会（呼びかけは、全港湾、国労、全日建運輸連帯、全国一般全国協議会、東京清掃、東水労、都労連）は、2012年11月20日に結成され、海渡雄一弁護士を講師に脱原発基本法の学習会、12月14日には堀切さとみさんが制作した「原発の町を追われて」の上映会を開催してきた。

3月の原発事故2周年を前にして、2月15日18時30分から日本教育会館で「福島とつながる2・15労働者集会ー原発No! 憲法Yes!」を開催する。ルポライターの鎌田慧さんの講演、福島

からの報告を予定している。安倍政権の成立により、原発の再稼働、新設がすすめられようとしている。自衛隊を国防軍にし、集団的自衛権を行使できるようにし、憲法9条もかえて「軍事大国化」をめざす安倍政権に対して、労働者はどのように脱原発をたたかうのか。脱原発を実現し、平和憲法を守ることが重要な課題である。(伊藤彰信)

\*この集会は「レイバーネットTV・3チャンネル」(<http://www.ustream.tv/channel/labornet03>)で中継します。

